

名鉄グループエリア 魅力発見マガジン

MEITETSU

# Wind

Take  
Free

6  
2023

ARIMATSU

有松絞  
り

守り、攻め、受け継がれる  
地域の宝。

# Precious Stories



## 新たな可能性を開き、進化する伝統。

約400年もの昔から続く、伝統工芸「有松絞り」。  
今なお江戸情緒が残る旧東海道沿いの町で、  
手仕事の技を絶やさぬよう守り継いできた熟練職人と、  
歴史を敬いつつ、独自の表現を探す若き作り手たち。  
広がり続ける「有松絞り」の可能性と未来に迫る。



間口の広い豪壮な屋敷の中には、今も絞り染め屋として商いを続ける家もある。



旧東海道沿いの町並みは、国の重要伝統的建造物群保存地区にも指定されている。



「有松・鳴海絞会館」敷地内にある、「有松絞り」の開祖・竹田庄九郎碑。

## 絞り染めとともに発展した有松。

かつて江戸と上方(関西)を結んだ東海道。幕末から明治時代にかけて建てられた商家の軒先には、絞り染めの暖簾が風に揺れる。「有松は、鳴海・池鯉鮒両宿の間宿として開かれました。今から400年ほど前の江戸時代初期の話です」と教えてくれたのは、

旧東海道沿いにアトリエを構え、「有松絞り」のくくり職人として活動する、大須賀彩さん。当時、新たに村を作るため知多の阿久比庄から移ってきた入植者のひとりだが、のちに「有松絞り」を始めたときから人物・竹田庄九郎だ。

耕地が乏しかった有松で、農業の副業として始まった絞り染めは、尾張藩による厚い庇護のもとで発展。参勤交代の大名たちが故郷へのお土産にと、絞りの手ぬぐいや浴衣などを買ったことから名産品となった。町の繁栄ぶりは、歌川広重の浮世絵にも描かれたほど。以来、絞り染めの伝統文化が脈々と息づく有松は、令和元年(2019年)に日本遺産に認定された。

# 有松絞り

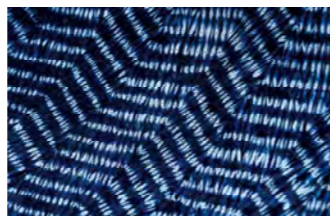
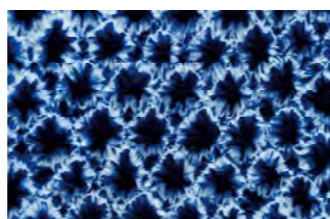
ありまつしぼり



「くくる」技法のひとつ「三浦絞り」。柄の出し方により「疋田(ひった)三浦」「やたら三浦」などに細かく分類される。

生地を一定間隔に縫い、糸を絞って染める「杓目(もくめ)絞り」。柄が木目のように見えるのが名前の由来。

折り畳んだ生地を板で挟む「雪花(せっか)絞り」。折り目や端を染料に浸すことで、幾何学的な模様染まる。



## 多様な技法を誇る、伝統的工芸品。

絞り染めとは染色技法のひとつで、生地の一部に圧力をかけ、染料が染み込まないようにして柄を表現する方法を指す。絞り方は大きく分けると「くくる」「縫う」「畳む」の3種類。さらにそれぞれが細分化されており、「有松絞り」には最大100種類を超える技法が存在したといわれている。「職人たちが競い合い、数多くの技法が生まれたのだと思います。どこまでも突き詰めるのが絞りの世界で、伝統工芸士の資格を持つ職人さんでも『私はまだまだ』とおっしゃるんですよ」と、大須賀彩

さん。世代を超えて受け継がれてきた技術は、「有松・鳴海絞」として、昭和50年(1975年)に愛知県内で初めて国の伝統的工芸品に指定された。近郊で生産された木綿を染めることから始まった「有松絞り」だが、近年では、ウールやレザー、ポリエステルなどの化学繊維に至るまで、さまざまな生地が用いられている。また、化学染料の発展も新技法の誕生を後押ししたという。「時代の変化に合わせて多様な技法が生まれ、独自の進化を遂げたことが『有松絞り』の特徴だと思います」。

碧南市生まれ。大学在学中に「有松絞り」と出会い、有松にある企業の研修生に。卒業後は大学職員として働きながら絞り染めの技術全般を学び、平成29年(2017年)に独立。自らのブランドを立ち上げ、衣類や小物、アクセサリなどカラフルな色使いの絞り染め作品を手掛ける。東海3県の伝統工芸に携わる若手女性職人グループ「凧丸」にも参加。



彩 Aya Irodori

### 大須賀 彩

Aya Osuka





人気バッグブランドとコラボした、「がま口鞆(各96,800円)」。内布にも絞り染めが使われている。



和服にも洋服にも合わせやすく、ストールとしても使用できる、ロングセラーの「ボレロ(13,200円)」。



薄く繊細な生地を「板締め絞り」で染めた「ストール(16,000円)」。



令和2年(2020年)、有松の町に拠点を構えるという夢を叶えた大須賀さん。旧東海道沿いのアトリエ兼ショップでは、絞り染めのワークショップを開催している。「産地まで足を運んでくださった方に、本格的なものづくり体験を通して伝統工芸に触れていただきたい」と、参加者のために自ら道具を開発。椅子に座って使える小型の道具があることで、初心者でも「手筋絞り」の体験ができるようになった。

大須賀さん独自の、大胆で揺らぎのある色使いの絞り染めにはファンが多い。「私の作品が『有松絞り』を知るきっかけになり、ゆくゆくは、お世話になった有松の町の活性化にもつながれば嬉しいですね」。地域の人の関わりを大切にし、自身のアトリエを絞り好きの人が集まる場所にしていきたくとも話があると思います。だから17年続けても飽きることなく、いつもワクワク、ドキドキ

### 絞り文化と有松の未来を見つめて。

「産地まで足を運んでくださった方に、本格的なものづくり体験を通して伝統工芸に触れていただきたい」と、参加者のために自ら道具を開発。椅子に座って使える小型の道具があることで、初心者でも「手筋絞り」の体験ができるようになった。

大須賀さん独自の、大胆で揺らぎのある色使いの絞り染めにはファンが多い。「私の作品が『有松絞り』を知るきっかけになり、ゆくゆくは、お世話になった有松の町の活性化にもつながれば嬉しいですね」。地域の人の関わりを大切にし、自身のアトリエを絞り好きの人が集まる場所にしていきたくとも話があると思います。だから17年続けても飽きることなく、いつもワクワク、ドキドキ



有松の古い町並みの西端に位置。大須賀さんの作品づくりの場であるとともに、オリジナルの絞り染め製品が購入できるショップやワークショップスペースも兼ねている。



ワークショップには海外の参加者も。ハンカチ(1,800円)や、子どもも楽しめる和紙染め(500円)のコースも実施。



大須賀さん開発の「くり台」と呼ばれる道具。パーツを付け替えれば、1台でさまざまな技法に対応できる。

### 伝統技法を独自の表現に進化させる。

大須賀さんが得意とするのは、「くくる」の一技法である「手筋絞り」だ。「初めに折った筋を最後まで引き継いでいく清潔さが、10代の頃から絞り染めに取り組む自分自身の姿と重なるように感じるんです」と話す。鍛錬して習得した技法を自分流にアレンジし、従来の「有松絞り」にはなかった表現を試みることもある。「敢えて揺らぎやにじみを出した作品もあります。これまで誰もやっていないこと



「手筋絞り」では、まず生地を縦方向に折り畳み、下巻き・上巻きと2段階に糸を巻き付ける。端まで巻き終わるとロープのような状態に。

をしてみたいんです」。有松では、70〜80代の職人も珍しくない。「30代の自分にどんな表現ができるのか。時代のニーズに合ったものづくりってなんだろう?と考えています」。一人一芸といわれ、職人ごとに技法が決まっているのが有松のしきたりだが、「今はひとつの技法に限定せず、いくつもの技法を組み合わせたり、新しい染め方を試したり、いろいろな表現に挑戦しています」。



きれいな青に染まったリネンストール。ワークショップでは染料の色も好みで選べる(体験料9,800円)。



複数回水洗いして脱水したら糸を解く。「糸を解いて開く時は今でも感動する」と、大須賀さん。



生地を一度水に通してから染色する。表に出た部分は染まり、内側は染まらないという原理だ。

YouTubeでインタビュームービー公開中!  
また、Instagram・Facebookで情報配信中!

YouTube  
名古屋鉄道



Instagram  
名鉄Wind



Facebook  
名鉄Wind



# 受け継いだ伝統を礎に、次世代につなぐ「有松絞り」。

先人たちの努力によって世界的な絞り染め産地に。伝統を守りながらも、「有松絞り」は前進し続ける。



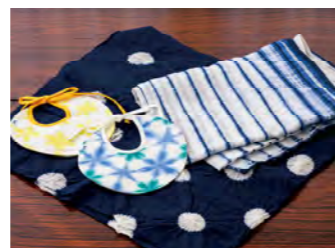
## 磨き上げた技で 伝統を支える。

「有松では、5年、10年の経験で一人前の顔はできません」と成田さんもいうように、「有松絞り」の職人には50年以上の経験を持つ人が少なくない。「有松・鳴海絞会館」で実演を行う伝統工芸士の深谷幸子さんも、絞り染めに携わること約70年。「祖母や姉がくくるのを真似して覚えまして」といい、学校が休みの日に手伝い、小学6年生の頃にはお小遣いをもらっていたとか。古くから生活の中にあつた絞りの技術。それを自然に身につけてきた女性たちは、伝統文化の継承において重要な役割を担っている。



「鹿の子絞り」を得意技法とする深谷さんを含め、有松地区に在籍する伝統工芸士は7名。

産地ぐるみで立ち上げたブランド「アリマツチック」では、ベビー用品などのアイテムを展開。「有松・鳴海絞会館」で購入できる。



## 未来の「有松絞り」に広がる可能性。

浴衣や着物の反物の生産量が減少する一方で、ハンカチやスカーフといった小物や洋服、インテリア用品など、「有松絞り」はさまざまな形に進化している。「世界的なファッションブランド」に生地を提供するメーカーもあります。こうした動きはこれからも拡大していくでしょう」と、成田さんは期待を寄せる。ほかの伝統工芸の産地と同



貴重な展示物や映像解説、職人の実演などを通して「有松絞り」を学べる資料館。絞り染め製品の売店や、土日は予約制の絞り体験教室(手ぬぐい2,500円)もある。

### 有松・鳴海絞会館

名古屋市緑区有松3008 ☎052-621-0111  
9:30~17:00(実演は16:30まで) 無休  
展示室入館料:大人300円、小・中・高校生100円  
名古屋本線有松駅下車 徒歩約5分



### PRESENT ▶ P13

「有松絞り」の製造卸業を営む家に生まれる。高校卒業後に有松を離れ、大学では応用化学を専攻。一般企業に就職するも、再び故郷に戻り家業に就く。幼少期より職人の仕事を見てきたことから、絞り染めの技法は一通り身につけており、得意技法は「手蜘蛛絞り」。自ら絞り染めした浴衣を着て「有松絞りまつり」に参加するのが、毎年の恒例。

有松絞商工協同組合 理事長

成田基雄

Motoo Narita

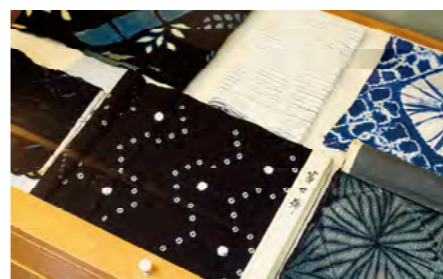


絞り染めは、染色法として原始的なもので、日本のみならずアフリカやインド、アジア各国など世界各地に存在する。その中でも「他国の絞り染めに比べて、技法の数が極めて多いのが『有松絞り』の特徴です」と教えてくれたのは、有松絞商工協同組合の理事長・成田基雄さん。現在、日本国内で生産される絞り染め製品の約9割が有松で作られていることに加え、世界の絞り染めが集まる「国際絞り会議」の開催主体団体が名古屋にあることから、有松は世界的な絞り染め産地といえるだろう。



何十年も経験を積んだ職人ともなれば、手を動かすスピードは驚くほど速い。

「有松絞り」には、型紙彫りから仕上げまで8〜10の工程があるといわれ、従来はそれぞれを異なる職人が担ってきた。柄を作り出す「くくる」「縫う」などの工程は女性たちの内職として行われることが多く、今も有松には何人も職人がいる。「昔から、職人ごとに技法が決まっています」と、成田さん。得意な技法に限定して正確に効率よく作業を進めるためだが、「同じ人の手でも、全く同じ仕上がりににはならない。まさに一点ものなんです。それが絞り染めの魅力ともいえますね」。



技法の中には途絶えたものもあり、最盛期の約100種類から現在は70ほどに減少。

## 世界有数の産地に優れた職人あり。

「日本遺産」の町でものづくり文化を体感できる二日間。

## 第39回 有松絞りまつり



第39回目となる今年は「そうなる!? 有松絞り」をテーマに、6月3日・4日に開催。製品の販売のほか、絞り染め体験などの参加型プログラムも多数行われ、伝統の「有松絞り」を身近に感じられる。



名古屋市緑区有松 旧東海道一円  
有松絞りまつり実行委員会 ☎052-621-0111(有松・鳴海絞会館内)  
名古屋本線有松駅下車

### cafe T-Ryujuu

絞りと食のコラボ。有松ならではの藍色ティートائمを。



旧東海道沿いにあるカフェの名物「藍ラテ(660円)」は、バタフライデー(藍胡蝶)という植物由来の天然色素で藍染の「有松絞り」をイメージ。マーブル模様の「藍チョコ(400円)」は、有松散歩のお土産に。



名古屋市緑区有松1051 ☎052-693-9056  
10:00~18:00 火曜・水曜休  
※6/3-4は特別メニューで営業  
名古屋本線有松駅下車 徒歩約4分

Instagram



寄り道スポットも充実。  
旧東海道界隈を歴史散歩。

## 01 町を見守る氏神様は学問成就にご利益。

かつて旧東海道沿いの祇園寺境内にあった神廟(しんびょう)を、寛政年間初期に遷座(せんざ)し、学問の神様・菅原道真を祀り、有松の産土神として地元を中心に広く崇められています。八棟造りの本殿の前では、道真の愛鳥だったと伝えられる「鸞(うさぎ)」の大きな石像がお出迎え。からくり人形をのせた3輦の山車が奉納される秋季大祭は、名古屋市指定無形民俗文化財です。

本殿は文政7年(1824年)の建立。境内には6つの末社が祀られています。



参道に並んだ奉納のぼり旗も有松紋りです



有松天満社  
名古屋市緑区鳴海町米塚10



## 04 歴史ロマンを求めて世紀の合戦の舞台へ。

古くは「田楽坪(でんがくつぼ)」と呼ばれた「桶狭間の戦い」の中心地。尾張の領主・織田信長が今川義元の大軍を打ち破り、ここから日本統一への一歩を踏み出したといわれています。信長と義元のブロンズ像の周辺には、当時の地形や城・砦の場所をジオラマ風に再現。ガイドツアーに参加すれば、より深く歴史に触れます。「桶狭間の戦い」に関する映像解説やパネル展示のある観光案内所では、オリジナルグッズや関連書籍を購入できます。



公園周辺にも多数の史跡が点在。毎月第2日曜には定期ガイドツアー(参加費無料・予約不要)を開催。



### 桶狭間古戦場公園

名古屋市緑区桶狭間北3-1001 ☎052-755-3593(観光案内所)  
※観光案内所は10:00~16:00、年末年始休

PRESENT ▶ P13



## 02 生産者と消費者、環境にもやさしく。

開発途上国の原料や製品を適正価格で継続的に購入することで、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「フェアトレード」。その基準を守った雑貨や衣料品、食品などがずらりと並びます。化学合成農薬や肥料などに頼らず栽培された農産物を原料とする、オーガニックのお菓子や加工品も。人と自然環境にやさしい生活を送るためのヒントが見つかります。



ブロックプリントのハンカチやポシェット、ポーチはインドで作られたもの。

左から、有機コーヒー(ドリップパック各183円、粉1,512円)、有機紅茶(1,080円~)、有機ハーブティー(864円)。



子どもにも安心なオーガニック食品を探しに行きます



Amitié(アミティエ)  
名古屋市緑区有松2402  
☎052-602-8513  
10:00~18:00  
月曜休(祝日の場合は営業、翌火曜休)



## 03 和のティースタンドで心安らぐひととき。

「日本茶をもっと身近に、気軽に楽しんでほしい」という思いのもと、昨年秋にオープン。国内有数の茶処・静岡県森町産の石臼挽き抹茶や、三重県産の深蒸し煎茶、和紅茶のほか、グリーンティーやラテなどのアレンジドリンクが味わえます。お茶のおともには、ミネラル豊富なさび砂糖を使用した自家製のパウンドケーキやクッキーを。オリジナルパントリーに入った、無添加ドライフルーツやナッツ類は、手軽なギフトにもぴったりです。

MARUKI  
名古屋市緑区有松3001-2  
10:00~18:00 水曜、第2・4火曜休  
※6/3・4は特別メニューで営業

Instagram



## 05 もっちりコシあり、自慢の手打ちうどん。

旧東海道沿いに建つ、築約100年の建物で営業する趣処。これからの季節は、手打ちならではの食感が引き立つ、冷たい麺がおすすです。梅干しの酸味がさわやかな「梅おろし」は、長年の看板商品。「天ころ(1,200円)」や定食などで味わえる、揚げたての天ぷらも名物です。



「梅おろし(900円)」。約3年間熟成させた自家製梅干しが味の決め手。



ご当地産「有松の夜明け(1,400円)」は、小エビや季節の野菜天ぷらと卵黄をトッピング。

### 寿限無茶屋

名古屋市緑区有松2339 ☎052-624-5006  
11:00~14:30、17:00~20:30(ラストオーダー)  
木曜、水曜夜休(第3水曜は昼夜休) ※6/3・4は特別メニューで営業



◎コンビニエンスストア ©ガソリンスタンド

### イベント情報

6月3日(土)・4日(日)  
第39回 有松紋りまつり  
■場所/旧東海道一円

6月3日(土)・4日(日)  
第54回 桶狭間古戦場まつり  
■場所/桶狭間古戦場伝説地、高德院ほか

6月3日(土)・4日(日)  
名鉄のハイキング 電車沿線コース  
家康公の転機となった戦いの歴史を紡ぐ桶狭間古戦場まつりと、有松紋りまつりを巡るコース  
■スタート受付/前後駅(8:30~11:00)

7月30日(日)  
高德院きゅうり封じ  
■場所/高德院



### 名鉄名古屋駅~有松駅へのアクセス

●準急に乗車約17分  
●片道運賃: 360円

人口: 248,128人(2023年3月現在)  
昭和38年(1963年)に愛知郡鳴海町が名古屋市と合併して誕生。翌39年(1964年)には、知多郡有松町と大高町が合併。この地域が緑豊かな丘陵地帯だったことも、区名の由来のひとつです。

名古屋市緑区

## 木曾川鵜飼プラン

■設定期間／6月1日(木)～10月15日(日)



犬山観光と一緒に楽しめる「木曾川鵜飼」が今年も始まります。日本で唯一の昼鵜飼は、源氏物語の主人公・光源氏も興じたと言われ、名勝・木曾川の雄大な自然を感じることができます。また、幽玄な雰囲気、夜鵜飼は、鵜舟が焚くかがり火の臨場感を味わえ、迫力満点。鵜匠の巧みな手縄さばきと、鵜の妙技を間近で楽しめます。昼鵜飼・夜鵜飼ともに、豪華なお弁当が付いた食事付プラン(6,000円)と、お手軽プラン(4,000円)があります。国宝犬山城や日本庭園有楽苑の入場割引券や、犬山城下町で使えるクーポンなどがセットになり、このプランで犬山を満喫できます。



## 名鉄公式アプリ「CentX」で 機内食体験会チケット発売!



■期間／7月15日(土)・22日(土)・29日(土)

「CentX」では、チャイナエアラインのエコノミークラス機内食がいただける「機内食体験会」のチケットを6月6日より販売します。当日は、大人用・子供用2種類の機内食をご用意。機内食クイズや、参加者全員にノベルティグッズのプレゼントなどもあります。この春から、台北へのフライトはセントレア発朝9時55分、帰国便は台北発17時10分となり、おでかけにぴったりな運航スケジュールとなったチャイナエアライン。到着初日から観光や仕事も可能、最終日もたっぷり楽しめます。この機会に、チャイナエアラインの機内食に触れ、台湾への旅行を計画してみませんか。



※写真はイメージです。当日のメニューとは異なります。

## でんしゃ旅 篠島 初しらす&かい 日帰りプラン



■期間／6月30日(金)まで

6月までの期間限定で、篠島名物のしらす料理が堪能できる日帰り昼食プランを発売中です。名鉄電車全線乗り放題のフリーきっぷに、名鉄海上観光船(河和港～篠島港間フリー)、生しらすやしらすご飯、貝のお造りなど海鮮料理の昼食がセットになっています。レンタサイクル割引券などの嬉しい特典を使って、篠島を満喫しましょう。



魚のお造り、貝のお造り、生しらすは4人前です。

※当広告からのお申込みは承っておりません。  
詳しくは専用パンフレットをご覧ください。



蒸気機関車12号

明治7年(1874年)輸入、英国シャープ・スチュアート社製。鉄道開業当初の路線(新橋～横浜間)を走行。その後、尾西鉄道(現名古屋鉄道)に譲渡されました。昭和49年(1974年)より明治村にて動態展示を開始。

## 3年8ヵ月ぶりに 「蒸気機関車12号」が営業運行を再開



博物館 明治村では、国内最古の動態保存蒸気機関車である「蒸気機関車12号」の営業運行を再開しました。「蒸気機関車12号」は、明治村で動態保存する蒸気機関車2両のうちの1両で、令和元年(2019年)8月まで営業運行で使用した後、同年9月よりオーバーホールを実施しました。オーバーホールとは、車体を部品単位まで解体し、徹底的に検査して適切な処置を施す大規模修理のこと。その後、試運転を重ねる中で発生した破損部分を修理、再び試運転を行ってきました。そして、運行日・運行本数限定で、3年8ヵ月ぶりに営業運行を再開。100年以上の時を経た明治時代製造の車両で、実際に走行・乗車できることは国内では珍しく、時代ロマンを感じる貴重なひとときを体験することができます。

## 太平洋フェリー ラウンジショーが復活!



広々とした船内で、ゆっくり海の上を進んでいくエレガンスな旅が楽しめる「太平洋フェリー」。初めての船旅にもおすすめです。新型コロナウイルスの流行により休止していたあのラウンジショーが復活。多くのお客さまから再開を希望する声をいただき、不定期開催となりますが、ご乗船の際はぜひご覧ください!



## ホテルミュースタイル 犬山エクスペリエンスに 「わん丸君ルーム」完成



犬山駅西口すぐ、地域体感型ホテル「ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンス」に、犬山市公式キャラクター「わん丸君」とコラボしたコンセプトルーム「わん丸君ルーム」が完成しました。ベッドスローやクッションなどに「わん丸君」をデザインし、部屋には犬山市内で撮影したパネルを展示。特典として、ウェルカムスイーツやメッセージカード付ホテル特製肉球ガレット、ハンドタオルなどをプレゼントします。

## 豊橋鉄道 納涼ビール電車

■運行期間/6月16日(金)～9月17日(日) ※運休日あり。詳細はホームページをご覧ください。



豊橋鉄道では、6月16日から「納涼ビール電車」を運行します。豊橋の夏の風物詩としても親しまれ、冷たい生ビールを飲みながら豊橋の町並みをのんびり路面電車で進み、往復約1時間30分の楽しいひとときを過ごしませんか。料金には生ビール飲み放題や特製おつまみ弁当、特製うちわがセットになっています。また、8月18日以降は、プレミアムな生ビールでちょっと贅沢な気分になる、「納涼ビール電車プレミアム」として運行します。

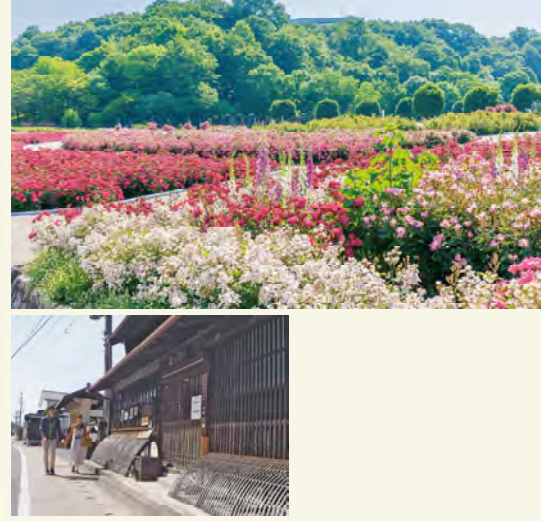


## みたけ・可児 散策きっぷ

■設定期間／2024年3月31日(日)まで



花と歴史散策が楽しめる「みたけ・可児」へのおでかけに、おトクなきっぷを発売中です。世界に誇る、バラと花々の大庭園「ぎふワールド・ローズガーデン」や、明智光秀ゆかりの地・中山道など、一日たっぷり楽しめます。セットになっている往復割引乗車券は、新可児駅⇨御嵩駅間がフリー区間となり、7店舗からひとつ選べる「選べるプレゼント券」や「何度でも使えるきっぷ特典」も付いています。



## 6月1日より、「名鉄商店」で抹茶の新商品を発売!



Instagram



PRESENT▶P13

「名鉄商店」は、名鉄百貨店本店メンズ館1階にて、「うれしいを、アゲる。」をコンセプトに愛知・岐阜の事業者と協業し、ここでしか手に入らないオリジナルのお土産品を開発、販売しています。6月からは新緑の季節にぴったりな抹茶の商品を発売。大人気カフェベーカリーの「つばめパン」とコラボした抹茶味のラスクや、名古屋市覚王山の人気カフェ「クライナトキ、クライナコト。」とシュヌレの抹茶味などを展開。そのほかにもたくさんのオリジナル商品を用意しておりますので、地域の魅力を再発見しに「名鉄商店」へお越しください。

## 名鉄グループの定期券が購入できる「名鉄ミュージズカード」新規入会&利用で最大5,000ポイント!



年会費実質無料<sup>※1</sup>の「名鉄ミュージズカード」が、お申込みから最短5分<sup>※2</sup>で即時発行ができます。しかも、名鉄グループの定期券購入のほか、manacaのクレジットチャージや、ポイント優遇店でもポイントが3倍になり、おトクです。また、前年のお買上げ金額に応じて名鉄百貨店のお買い物が最大10%割引になる特典も!

※1 初年度年会費無料、年1回以上の利用で翌年度も無料、一般カードのみ。

※2 最短5分で審査が完了されない場合がございます。最短5分発行受付時間は9時～19時30分です。受付時間終了間際のお申込みは、即時審査が完了しない可能性があります。

即時発行可能 最短5分

定期券・manacaクレジットチャージ・ポイント優遇店でポイント3倍

三井住友カード株式会社と名古屋鉄道株式会社が提携して発行する名鉄ミュージズカードが対象です。

meitetsu  
名鉄百貨店

## 名鉄百貨店 6月の催事情報

※都合により、変更・中止となる場合がございます。

本店「本館」7階催場	～6日(火)	第50回記念 山形県の観光と物産展
	7日(水)～12日(月)	夏のワコール大感謝市 併催 〈レディスアデランス〉 「ウィッグ」ご試着体験フェア
	8日(木)～7月25日(火)	お中元ギフトセンター
	14日(水)～19日(月)	第17回 チャリティー美術品大感謝市
	21日(水)～26日(月)	夏のアクセサリ&ワールド雑貨バザール
	28日(水)～7月3日(月)	夏の職人技まつり

一宮店 6階イベント広場	～5日(月)	第2回 尾張文鳥博
	7日(水)～12日(月)	第33回 日本の職人展
	8日(木)～8月1日(火)	5階 お中元ギフトセンター
	14日(水)～19日(月)	夏のファッションビッグチャンスセール 併催 健康フェア
	21日(水)～26日(月)	〈サンティス〉夏の大宝飾展
	28日(水)～7月10日(月)	絵画大入札会



# 名鉄沿線MAP

..... 地下鉄      ——— バス  
 ..... 豊橋鉄道      〰〰〰 高速船



## 6月の名鉄沿線イベントカレンダー

~11㊦	<b>①雨を聴く 徳川園の和傘</b>	■場所/徳川園 ■瀬戸線大曾根駅下車 徒歩約15分、または森下駅下車 徒歩約12分
~11㊦	<b>②知立公園花しょうぶまつり</b>	■場所/知立公園花しょうぶ園 ■名古屋本線知立駅下車 徒歩約12分
17㊦・18㊦	<b>③タイフェスティバル in 名古屋2023</b>	■場所/エディオン久屋広場(久屋大通公園、久屋広場) ■瀬戸線栄町駅下車 徒歩約8分
~25㊦	<b>④碧南市藤井達吉現代美術館リニューアル記念展 碧い海の宝箱 -達吉からはばたく未来-</b>	■場所/碧南市藤井達吉現代美術館 ■三河線碧南駅下車 徒歩約6分
~7/2㊦	<b>⑤メナード美術館開館35周年記念展 所蔵企画 35アーティストvol.Ⅲ</b>	■場所/メナード美術館 ■小牧線小牧駅下車 徒歩約15分、または小牧線・岩倉駅から名鉄バス「メナード美術館前」下車
~7/10㊦	<b>⑥鶯飼も家康!?~400年前の美濃にタイムスリップ~</b>	■場所/長良川うかいミュージアム ■名古屋本線名鉄岐阜駅から岐阜バス「鶯飼屋」下車 徒歩約6分

※上記は5月24日現在のものです。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おかけください。「新しい旅のエチケット」へのご協力をお願いいたします。

# Wind Information

## 今月のプレゼント

1

P6  
掲載



有松・鳴海絞会館より  
「フェイスタオル」を2名様に  
※色は選べません。

2

P8  
掲載



桶狭間古戦場保存会より  
「おけわんこクリアファイル」を  
3名様に

3

P11  
掲載



名鉄商店より  
「西尾抹茶のアソートメント(10個入り)」を  
1名様に

### 応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。  
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。  
▶締切：6月20日(火)

プレゼントへのご応募はこちら



## S | N | S | で | 発 | 信 | 中 | !

Precious Stories取材時の様子や、リアルタイムなおでかけ情報など、誌面ではご紹介できなかったおすすめ情報を、InstagramとFacebookにて毎週配信。また、YouTubeでは有松絞りに携わる大須賀さんのインタビュームービーを公開しています。ぜひフォロー、登録の上、お楽しみください!

Instagram



名鉄Wind

Facebook



名鉄Wind

YouTube



名古屋鉄道

7月号のPrecious Storiesは「三河花火／東岡崎駅」です。7月1日の発刊をお楽しみに!

## 今月の名鉄グループ提供番組

※番組内容が変更となる場合がございます。



【東海テレビ】  
金曜22:52より放送

2日・9日・16日・23日  
豊田編



【中京テレビ】  
土曜11:45より放送

3日・10日・17日・24日  
豊川市編  
※3日は11:40～11:55放送



【CBCテレビ】  
日曜12:54より放送

4日・11日・18日・25日



【テレビ愛知】  
月曜～金曜 17:26～17:30  
日曜 22:48～22:54

1週目 海部郡大治町  
2週目 名古屋市港区  
3週目 西尾市  
4週目 碧南市  
5週目 名古屋市東区



【ぎふちゃん】  
水曜21:56より放送

7日・21日  
車田の田植え  
14日・28日  
乗鞍山麓五色ヶ原

〈プライバシーポリシーについて〉お客さまの個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。  
※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おでかけください(すべて2023年5月24日現在のものです)。掲載価格はすべて税込価格です。

## メイジノオト

ミニ

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関わる情報をお届けするコーナーです。

### 第15回 甦ったリードオルガンの音色

明治村の「聖ヨハネ教会堂」に大型のアメリカ製リードオルガンが展示されています。このオルガンは移築の際に、建物とともに明治村へもたらされましたが、その音色を聴いた人はありませんでした。平成30年(2018年)、多くの方々のご支援でオルガンの音色が甦りました。明治村ではコンサートの開催や、スタッフの定期的な演奏により、音色を未来へ繋いでいます。音色に耳を傾けながら、教会堂に集った人々に想いを馳せ、明治時代へとタイムトリップしてみてください。



明治をみつめる。  
①をみつける。

メイジノオト

